

お 知 ら せ

1 本件の入札時には、入札書ごとに次の各書面を提出する必要があります。

- (1) 暴力団員等に該当しない旨の陳述書
- (2) 住民票（入札者が個人の場合）（個人番号の記載がないもの）又は資格証明書（入札者が法人の場合）
- (3) 宅地建物取引業の免許証の写し（入札者が宅地建物取引業者の場合）

上記(1)及び(2)の各書面は、入札時に提出がないと無効になります。また、記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。

入札書及び上記(1)の書面の書式は、不動産競売物件情報提供サイト（B I T）（<http://bit.sikkou.jp>）のトップ画面の右にある「ダウンロード」からダウンロードすることができるほか、当裁判所の執行官室で配布を受けられます。各書面の記入方法は、各書面の注意書欄に記載されていますので、よくお読みください。

2 本件の入札時に提出する上記 1 (1)の書面（暴力団員等に該当しない旨の陳述書）の「陳述」欄「☐自己の計算において・・・ありません。」の☐のチェックは、入札者が他人から資金の提供を受けて入札に参加する場合など「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者」がいる場合のみチェックするものです。チェックを入れた場合には、陳述書の注意書 9 を参照の上、必ず別紙（自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項）も添付してください。

その他、入札に関するご不明な点は、当裁判所の執行官室にお問い合わせください。

和歌山地方裁判所民事部執行係

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 8 月 15 日

和歌山地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 太田 裕一

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 9 月 5 日 午前 9 時 00 分から 令和 7 年 9 月 12 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日 場 所	令和 7 年 9 月 19 日 午前 10 時 00 分 和歌山地方裁判所競売室
売却決定 期日 場 所	令和 7 年 10 月 10 日 午前 10 時 00 分 和歌山地方裁判所民事部執行係
特別売却 実施期間	令和 7 年 9 月 24 日 午前 10 時 00 分から 令和 7 年 9 月 24 日 午後 0 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 8 月 15 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	1, 560, 000 1, 248, 000	一括	312, 000	不明	不明
1	550, 000				
2	1, 010, 000				
		</			



物 件 目 録

- 1 所 在 和歌山市中字中山田坪
 地 番 283 番 6
 地 目 宅地
 地 積 81.62 平方メートル

- 2 所 在 和歌山市中字中山田坪 283 番地 6
 家屋 番号 283 番 6
 種 類 居宅
 構 造 木造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 44.55 平方メートル
 2 階 41.31 平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 7月17日

和歌山地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 中森 一希

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 和歌山市中字中山田坪 |
| | 地 番 | 2 8 3 番 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 8 1 . 6 2 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 和歌山市中字中山田坪 2 8 3 番地 6 |
| | 家屋 番号 | 2 8 3 番 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 4 . 5 5 平方メートル
2 階 4 1 . 3 1 平方メートル |



令和 7年（ケ）第 15号
令和 7年 3月13日受理
令和 7年 4月 8日提出

現況調査報告書

和歌山地方裁判所

執行官 井 村 太 一

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 和歌山市中字中山田坪 |
| | 地 番 | 2 8 3 番 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 8 1 . 6 2 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 和歌山市中字中山田坪 2 8 3 番地 6 |
| | 家屋 番号 | 2 8 3 番 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 4 4 . 5 5 平方メートル
2階 4 1 . 3 1 平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地(物件1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)		
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者(破産管財人) ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	接道関係については評価書参照 その余は、3枚目の「その他の事項」のとおり		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる(☐ 主である建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類: 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者(破産管財人) ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項	3枚目の「その他の事項」のとおり		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☒ 現況図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

- 1 表札等の表示
郵便受けに、所有者の苗字が漢字で表示されている。
- 2 本件土地の状況等
 - (1) 本件土地の形状は、7枚目の図面とほぼ符合した。
 - (2) 本件土地は、南西側で道路に接するほぼ平坦地で、本件建物の敷地として利用されている。
 - (3) 駐車場部分のコンクリートに、クラックが見受けられた(写真10)。
- 3 本件建物の状況等
 - (1) 本件建物の形状及び間取りは、概ね8～10枚目の図面のとおりである。
 - (2) 本件建物は、全部事項証明書によると、平成3年12月1日新築の建物で、築後33年余が経過している。目視等では顕著な不具合は確認できなかったが(4枚目の「関係人の陳述等」参照)、内外装や設備等で経年相当の劣化が見受けられた。
 - (3) 本件建物のトイレは、くみ取り式の簡易水洗である。

以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ 破産管財人	当職が、管財業務の一環として、破産者を居住させて管理して占有しています。
■ 破産者の陳述の要旨	1 本件建物は、私が居住しています。誰にも貸していません。 2 シロアリ被害はありません。 3 南からの雨が強いときに、妻換気口から雨水が入り込むようで、2階南側の和室の窓際で雨もりがありました。私が住み始めてから2回ありました。その他の雨もりはありません。 4 それ以外に、特に不具合はありません。 5 トイレは、くみ取り式の簡易水洗です。 6 道路側の隣地との間にコンクリート塀が双方にありますが、その塀が本件土地にあるのか、隣地にあるのか、またがって作られているのか、私にはわかりません。 以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和 7年 3月14日 (金) 13:15～13:30	物件所在地	現場所在及び占有確認、全戸不在、電話連絡要請書を投かん、写真撮影
令和 7年 3月14日 (金) 16:20～16:35	和歌山地方法務局	登記等調査
令和 7年 3月14日 (金) : ~ :	当庁執行官室	所有者に対し、電話連絡要請書を郵送
令和 7年 3月21日 (金) 11:20～11:25	当庁執行官室	破産管財人から電話にて事情聴取
令和 7年 3月28日 (金) 13:20～13:55	物件所在地	立入調査（評価人同行）、破産者立会い、同人から事情聴取、写真撮影
令和 年 月 日 () : ~ :		
令和 年 月 日 () : ~ :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

地番区域見出

請求部	所在地	和歌山市中宇中山田坪				地番	283番6			
出力縮	縮尺不明	精度区		座標系 番号記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日 (原図)			補記事項	方位不明	

公用

登記年月日：平成2年9月4日

0132338

H.2.9.4
図

土地積測量図

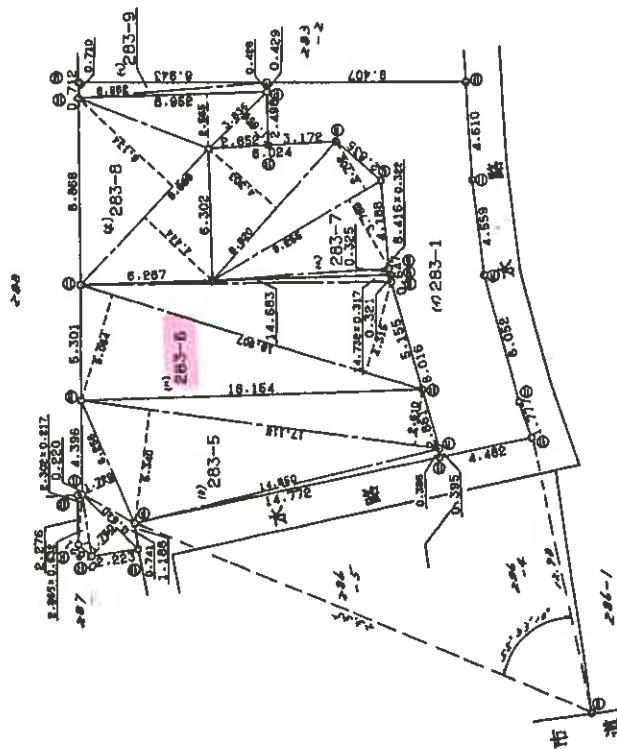
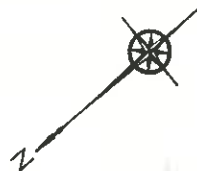
④ 283-1

番 283-1-5~9

土地の所在 和歌山市中宇中山田坪

三斜求積表

地番 NO	底辺	高さ	面積	地積
283-5	1 2.302 x	0.217 =	0.49534	
	2 2.865 x	0.532 =	1.524180	
	3 3.840 x	1.750 =	6.370000	
	4 3.840 x	0.741 =	2.697240	
	5 6.256 x	1.729 =	10.816624	
	6 14.850 x	0.386 =	5.732100	
	7 17.115 x	5.340 =	91.394100	
	8 17.115 x	2.610 =	44.670150	
	合計		163.703928	81.85 m ²
283-6	1 16.907 x	5.064 =	85.617048	
	2 16.907 x	4.315 =	72.953705	
	3 14.732 x	0.317 =	4.670044	
	合計		163.240797	81.62 m ²
283-7	1 8.416 x	0.322 =	2.709952	
	2 9.255 x	3.789 =	35.067195	
	3 9.255 x	2.702 =	25.007010	
	4 8.820 x	4.303 =	37.952460	
	合計		100.736617	50.36 m ²
283-8	1 8.888 x	4.444 =	39.498272	
	2 8.888 x	6.134 =	54.518992	
	3 8.952 x	2.585 =	22.961880	
	4 3.835 x	1.859 =	7.129265	
	合計		124.108409	62.05 m ²
283-9	1 8.982 x	0.710 =	6.363020	
	2 8.982 x	0.428 =	3.835736	
	合計		10.198756	5.09 m ²
283-1	合計		5.0993780	
	公積		400.2617500	
	総計		280.9942535	
	面積		119.2674965	119.26 m ²



④ 283-1

作製者

土地測量所

平成 2 年 9 月 4 日作製

申請人

縮尺 1/250

A444

請求番号：16-2

登記年月日：平成5年1月18日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年3月14日 和歌山地方法院

(8 枚目)

登記官

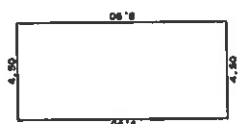
0706421 各階平面図

家屋番号	283-6
建物の所在	和歌山市中宇中山田坪283番地6

建物図面

H.5.1.18

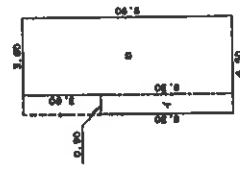
1 階



求積表

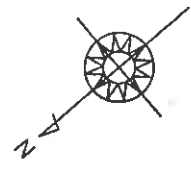
9.90 X 4.50 =	44.5500
床面積	44.55 m ²

2 階

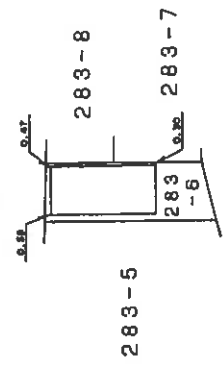


求積表

9.90 X 4.50 =	44.5500
床面積	44.55 m ²



288



敷
地

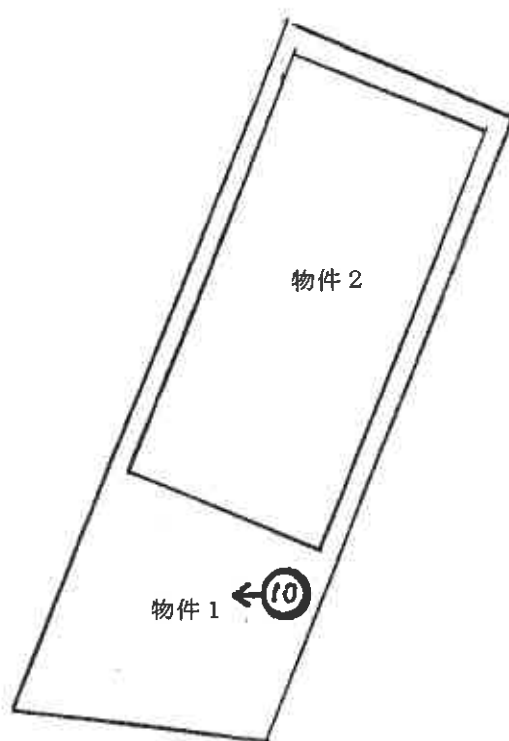


縮尺	1/250
申請人	

縮尺	1/500
----	-------

A4判に縮小

現 況 図



道路



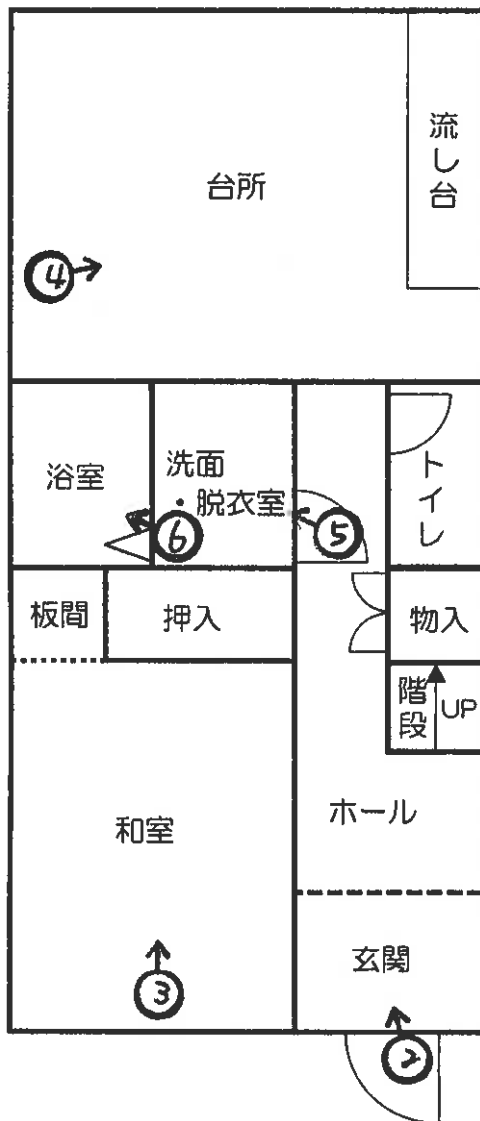
⦿ 写真撮影位置方向

建 物 間 取 図

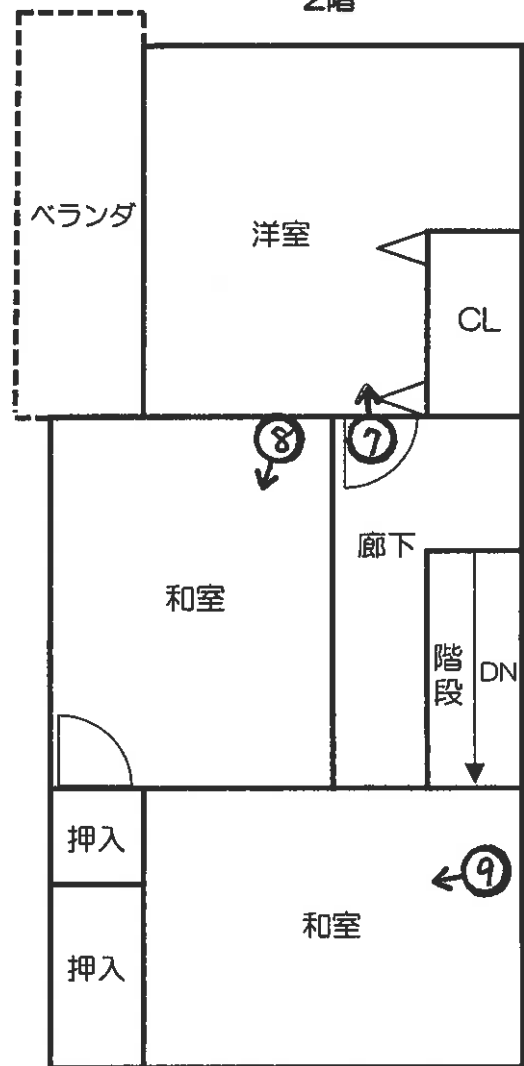
〈令和7年（ケ）第15号〉



1階



2階



⌘ 写真撮影位置方向



1



2



3



4



5



6



7



8



9



10

令和7年 (ケ) 第15号
令和7年3月28日 現地調査
令和7年4月15日 評 価

和歌山地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

渡 邊 勉

第1 評価額

一 括 価 格	
金 1,560,000 円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 550,000 円
物件2（建物）	金 1,010,000 円

- 1 一括価格は、物件1～2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格を内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮しない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	「物件目録記載のとおり」	同 左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	「物件目録記載のとおり」	同 左
番号	特 記 事 項		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	南海本線「和歌山大学前」駅の南方・道路距離約1.8km (別添「位置図」参照)
付 近 の 状 況	和歌山市北部のやや郊外に位置し、周辺では駐車場や空地等も見られる県道付近の古い分譲住宅地域である。最寄駅にはやや距離を有するものの、生活利便性に特に難は無い。
主な公法上の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を考 慮しない一般的な 規制)	都市計画区分 市街化区域 用途地域 第1種中高層住居専用地域 建 蔽 率 60% 容 積 率 200% 防 火 規 制 無 その他の規制等 建築基準法第22条適用区域、宅地造成工事規制区域
画 地 条 件	規 模： 81.62 m ² (登記面積は概ね正確と判断される。) 形 状： ほぼ長方形 間口奥行： 間口約5.5m、奥行約15.5m 地 勢： 概ね平坦 接面状況： 中間画地
接面道路の状況等	南西側にて現況幅員約4.3mの舗装市道（建築基準法第42条1項1号道路）に概ね等高に接面する。
土地の利用状況等	対象地の利用状況：居宅の敷地
供給処理施設	上水道 有（特記事項④参照） ガス配管 無（プロパン） 下水道 無（汲取り式簡易水洗）
土 壌 汚 染 等	①周知の埋蔵文化財包蔵地には含まれない。 ②旧住宅地図（昭和53年頃）によれば、本件土地及びその周辺は農地等であるが、付近には某製作所が存在し、もらい土壌汚染の可能性も否定できないが、担当部局への調査及び登記事項調査等においては特段の情報は無く、土壌汚染の有無は不明である。

特 記 事 項	①本件土地の形状は、所轄法務局備付けの地積測量図と概ね一致した。 ②道路側に一部コンクリート塀が両サイドの隣地側に設置されているが、当該塀が本件土地内にあるのか、隣地側なのか、跨って設置されているのかについての現況詳細は不明確であった。また当該塀は道路側部分にしか設置されておらず、これより北側は塀様のものは無く、現況では東西隣地との境界が判然としなかった。 ③駐車場部分のコンクリートにひび割れが認められた。 ④本件土地の前面道路に埋設されている水道管は私設管とのことであった。詳細については担当課において確認が必要である。
---------	---

2 建物の概況及び利用状況

(物件 2)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：平成 3 年 12 月 1 日新築 経 過 年 数：約 33 年 経済的残存耐用年数：約 0 年
仕 様	構 造：木造 屋 根：スレート等 外 壁：モルタル、タイル等 内 壁：クロス貼り等 天 井：クロス貼り、目透かし天井等 床：フローリング、畳等 設 備：電気、給排水設備等 その他：
床面積（現況）	「第 3 目的物件欄」記載のとおり
現 況 用 途 等	現況用途：居宅 間 取 り：（別添「建物間取図」のとおり）
品 等	総合：普通 使用資材：普通 施工：普通
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。

特 記 事 項	①本件建物は目視調査の結果、内外装や設備等で経年相応の劣化が見受けられるものの、特に目立った不具合等は認められなかった。 ②南からの雨が強いときに、妻換気口から雨水が入り込む状態となり、2階南側和室の窓際で雨漏りが以前確認された（現所有者が住み始めてから、2回確認された）。 ③目視可能な範囲では、雨漏りや白蟻等による浸食被害は確認出来なかったが、実際の被害の有無については不明である。 ④対象建物のアスベスト使用については、目視可能な範囲では確認出来なかったが、建築時期等からアスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できないため、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。
---------	--

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準地価格 (円/㎡) ア	個 別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	32,500	0.95	81.62	0.80	2,020,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示： 和歌山-15

公示価格等 46,200 円/㎡ × 時点修正 99.9/100 × 標準化補正 100/100 × 地域格差 100/142 ≒ 標準画地価格 32,500 円/㎡

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位（北）±0

◇地域格差： 街路条件 100/106 × 接近条件 100/96 × 環境条件 100/140 × 行政条件 100/100 ≒ 格差率 100/142

イ 個別格差：①方位（南西）+3 ②間口奥行きの関係 -5 ③規模 -3

④総合格差 -5 ≒ ①×②×③（相乗積）

ウ 地 積：所轄法務局備付けの登記簿記載の数量による。

エ 建付減価：最有効使用との乖離の程度、建物等の存続期間、更地化の難易の程度等、建物等と敷地の関連性を考慮した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察原価法を併用して求めた減価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 (㎡) ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
2	170,000	85.86	0.04	580,000

ウ 現価率

- ・経過年数約33年、経済的残存耐用年数約0年、観察減価率20%（経過年数及び管理の状況等を考慮して、減価率を査定）、残価率5%
- ・耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\{5\% + (1-5\%) \times \text{経済的残存耐用年数} 0 \text{年} \div (\text{経過年数} 33 \text{年} + \text{経済的残存耐用年数} 0 \text{年})\} \times (1-0.20) \approx 0.04$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格（円）	土地利用権等割合		土地利用権等価格（円）
	ア	イ		ア×イ
1	2,020,000	0.55	法定地上権	1,110,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 （円） ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 （円） イ	占有減価 修正 ウ	市 場 性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額（円） （ア±イ）×ウ ×エ×オ
1	2,020,000	－1,110,000		1.00	0.60	550,000
2	580,000	＋1,110,000	1.00	1.00	0.60	1,010,000
一括価格（合計）						1,560,000

ウ 占有減価修正：必要なしと判断した。

エ 市場性修正：必要なしと判断した。

オ 競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第 6 価格参考資料

1 地価公示価格 和歌山-15

所 在：和歌山市向字高屋敷 45 番 12

価 格：46,200 円/㎡

位 置：南海加太線「東松江」駅の北東方、道路距離約 2.0 k m

価 格 時 点：令和 7 年 1 月 1 日

地 積：104 ㎡

供給処理施設：水道

接 面 街 路：北 6.0m 私道

用 途 指 定 等：市街化区域

第 1 種住居地域（建蔽率 60%、容積率 200%）

地 域 の 概 要：中小規模の戸建住宅が建ち並ぶ分譲住宅地域。

2 固定資産評価額（令和 6 年度）

物件 1（土地）： 1,692,861 円

物件 2（建物）： 1,236,327 円

第 7 附属資料

1 位置図

2 付近案内図

3 公図写し

4 地積測量図写し

5 建物図面写し

6 建物間取図

7 現況写真

以上

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 和歌山市中字中山田坪 |
| | 地 番 | 283番6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 81.62平方メートル |
| 2 | 所 在 | 和歌山市中字中山田坪 283番地6 |
| | 家屋 番号 | 283番6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 44.55平方メートル
2階 41.31平方メートル |

